



五十嵐善一議員

交通事故危険箇所への速やかな対応を

答町道は注意喚起標識の整備を実施

問 交通事故危険箇所の解消を。また根古屋橋改善整備計画は。

答 町長 県道は、渋川

警察所・渋川土木事務所へ連絡し、改善をお願いしている。町道は、注意喚起標識の整備を実施している。また根古屋橋について

ては、現在の橋を長く使用というのが基本方針。

問 救急車のレスポンスタイム(到着時間)を左右するまちの道路環境の現状は。

答 町民生活課長 南分署より通報を受けた現場到着平均時間は4分、

一番遠い大久保で15分、幹線道路はほぼ整備済み。狭い道路については、関係機関と連携を図り緊急ルート

の確保に努めている。

問 消防団の現状・消防協力員・女性防火クラブの活動状況は。

答 町民生活課長 消防団は定数128人に

対して107人。消防協力員は20人で、培った経験を

退団後に發揮していただいている。女性防火クラブは防火・防災の普及啓発活動

をしている。

問 防犯カメラ設置の進捗状況と増設計画は。

答 町民生活課長 現在9基、今年度21カ所

予定。今後も計画していきたい。

高齢者の生きがいづくりに向けた施策は

「ふれあいいきいきサロン」などを進めている

問 高齢者の社会貢献と社会参加促進の現状

は。

答 町長 スポーツ・文化・ボランティア活

動や自治会と連携し「ふれあいいきいきサロン」などを進めている。

問 高齢者の生涯学習活動の進捗状況と充実

策は。

答

教育委員会事務局長 文化協会を中心に

現在、99団体1356人で

町民文化祭において日頃の

成果を発表。また公民館教

養講座として、36講座開催。

問

答

中学生の英語圏派遣交流事業の立上げを。教育長 英語圏への派遣は生きた英語に触れることの効果があるが、時期の問題もあり今後の課題としたい。



根古屋橋



新たに設置された防犯カメラ (明治学童)



柴崎徳一郎 議員

スポーツ・文化全国大会の支援制度を

答 近隣市町村の状況調査などで準備したい

問 スポーツ・文化活動
全国大会壮行奨励金
交付要綱の制定計画は。

答 町長 近隣市町村の
状況調査を始め、体

育協会・文化協会と協議し
準備する。

問 マインナー制度の
住民周知度は。

答 町民生活課長 広
報・チラシなどで随
時情報を提供する予定であ
る。

問 セキリュテイ対策状
況は。

答 総務政策課長 物理
的対策は対応済、人
的対策で研修を重ねる。



全国大会に向け練習するIQ古希チーム

南下城山防災公園計画に「前方後円墳」再生を

形をイメージできるよう計画
する

問 南下城山防災公園計
画に「前方後円墳」
再生を。

答 町長 古墳の形をイ
メージできるよう計
画する。

問 防災公園のヘリポー
トを人工芝の少年
サッカー・フットサル場に
利活用できないか。

答 町長 皆が親しめる
多目的広場としてさ
らに検討する。

問 昔からの湧水（浄根
清水）を有効活用す
べきでは。

答 町長 再調査で活用
を視野に検討したい。

問 八幡山運動公園の文
化財事務所移転に伴
い資料展示室を設けられな
いか。

答 教育委員会事務局長
民具類の展示でき
る部屋は欲しいと考えてい
る。



プレハブ内の古民具類

問 教育委員会事務局長
民具類の展示でき
る部屋は欲しいと考えてい
る。

答 町長 10月からの都
市計画マスタープラ
ン策定委員会に委ねたい。

問 変化への対応は。

答 町長 10月からの都
市計画マスタープラ
ン策定委員会に委ねたい。